

しろいしサンキューロードサポーター募集中！ 「しろいしサンキューロード・プログラム」

☎建設課 ☎22-1326

「しろいしサンキューロード・プログラム」とは

平成18年4月から始めた道路の美化活動などのボランティア活動を支援する仕組みです。道路の清掃活動や緑化作業を地道に続けてこられた皆さん、ボランティア活動に意欲のある皆さんと行政がパートナーシップを確立し、支援を行いながら住民参加のまちづくりを進めたいという想いをシステム化したものです。「道路をきれいにさせていただいてありがとうございます」という感謝の意味を込めて「サンキューロード」と命名しました。

Q 「しろいしサンキューロードサポーター」の活動・意義

サンキューロードサポーターと市がお互いの役割分担を盛り込んだ覚書を結び、市道などの一定区間を定期的に清掃や緑化・美化活動、歩道の除雪を行っていただきます。サンキューロードサポーターになっていただくと、活動区間にサンキューロードサポーターの名を記した「表示板」が設置されます。参加される方にとっては社会貢献をアピールすることができ、表示板や活動を見ることでボランティア活動に対する意欲が高まります。

Q 「しろいしサンキューロードサポーター」になるには？

ボランティア活動に意欲があり、良好な道路づくりに積極的に取り組んでいただける方であれば、どなたでも参加可能です。

紹介します！ サンキューロードサポーター

大平ファッションの会

サポーター区間

①道路名 市道 八幡坂通り線

②区 間 白石市大平字森合沖地内
全長110m

サポート内容 緑化作業など



▲大平ファッションの会の皆さん

INTERVIEW



会長 佐藤 富士男さん

現在、会員10人で主に春と秋に緑化活動に取り組んでいます。ただ植えるだけではなく、雑草が生えにくいよう木枠で囲い、ミニ庭園風に仕立てています。交通量の多い区間なので、水やりや草刈りなど大変なこともあります。周囲の店舗の協力もあり維持できています。近隣の人から「きれいになったね」「ありがとう」などと言われるとうれしいものです。今後も道路に彩りを添えられるよう活動していきます。

くらしのなかの 水道・下水道

～水道管の凍結防止対策を～

いよいよ12月となり気温も下がってきました。今月は水道の凍結防止対策についてお知らせします。最低気温が-4℃以下になると水道管の凍結警報です。水道管やメーターが凍結し水が出なくなったり、破裂したりする恐れがあります。水道管を凍結させないために凍結防止対策をお願いします。

☎上下水道事業所 ☎25-5522



■凍結防止対策を紹介します

①水道凍結防止ヒーター

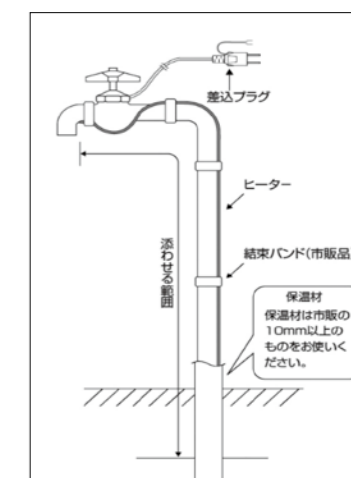
- (外に蛇口や配管があるとき)
- 水道凍結防止ヒーターのプラグがコンセントに確実に差し込まれているか確認する。
- 通電ランプがある場合は、ランプが点灯しているか確認する。
- 水道凍結防止ヒーターの寿命は一般的に10年と言われています。古くなったヒーターは故障している場合があるので、指定給水装置工事業者やホームセンターなどに相談して交換をしましょう。



▲コンセントは確実に差し込む



▲ヒーター線の一例



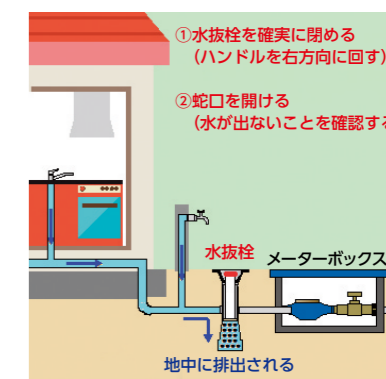
▲保温方法

②水抜き方法

- (水抜き栓は家の中や電動のものもあります)
- 水抜き栓のハンドルを確実に閉めます。
- 蛇口を開けて、空気を入れることによって水が抜けます。
- ※ハンドル操作が中途半端な状態だと、水が漏れたままになる場合があるので、ハンドルは確実に動かなくなるまで回してください。



▲ハンドル式水抜き栓



▲水抜き栓操作方法

■ご家庭の水道管はお客様の財産です

水道管が凍結すると水が使えないだけでなく、破裂などにより工事が必要となった場合はお客様の費用負担となるため思わぬ出費につながります。長期不在のときや空き家などは漏水の発見が遅れると使用料金が高額になる恐れがありますので、しっかりと凍結防止の対策をしましょう。

寒波が到来すると水道管の凍結頻度が増えて、指定給水装置工事業者に依頼してもすぐに対応できない場合があります。指定給水装置工事業者一覧はホームページをご覧ください。



上下水道事業所
ホームページ